

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会
平成 25 年度第 3 回学術集会プログラム検討委員会議事録

開催日時：平成 25 年 9 月 19 日（木） 17：00-18：00

開催場所：公益社団法人日本整形外科学会 第 2 会議室

出席者（五十音順）：

川上 守（担当理事）、吉田宗人（委員長）、田口敏彦（副委員長）、寒竹 司（副委員長補佐）、小森 博達、徳橋泰明、中村博亮、持田讓治（業務執行理事）、山田 宏（委員長補佐・記録係）

欠席者：紺野 慎一、永田 見生、戸山 芳昭（アドバイザー）

議事

1. 第 44 回 JSSR についての学会本体主導のプログラム企画案の報告が資料 1 に基づき行われた。
2. 学会本体主導のプログラム企画の今後基本となるメインテーマが審議され、1．骨粗鬆症、2．成人（高齢者）脊柱変形、3．疼痛、を継続して取り上げていくことが決定された。
3. JOABPEQ、JOACMEQ は学術集会の中で使用することが一般化したものとみなし、継続性のあるテーマから除くことが確認された。
4. 個々のプログラムの具体案については次回理事会までに、メール審議することとなった。
5. 徳橋会長から第 45 回日本脊椎脊髄病学会学術集会の準備状況の説明と開催予算書・見積書資料の審議がなされた。担当コンベンションとしてコングレ、JTB、JCS の 3 社の見積書を検討した。3 社とも 7000 万円台の予算見積もりであったが、東京近郊開催で会期が木曜日開始のプランを提示できたのは、コングレのみであった（場所：幕張メッセ）。他 2 社は金曜日開始のプランを提示であったが、会期は木曜日に始まるという学術集会プログラムの規約に反するものであった。徳橋会長から 3 社の開催予算書・見積書

資料が配布され、後日、各委員の意見を集約し、最終決定がなされることとなった。